

第1回コンクリート生産性向上検討協議会

議事要旨

1. 開催日時：平成28年3月3日（木）14:30～16:30
2. 場所：中央合同庁舎2号館低層棟共用会議室 2A2B
3. 議事
 - 1) 協議会の設置目的・規約について
 - 2) コンクリート工の生産性に関する現状について
 - 3) 生産性向上のメニュー・課題について
 - 4) 今後の予定・検討体制について

主な議論の概要は以下の通り

- 1) 協議会の設置目的・規約について
 - 規約について了承された。
- 3) 生産性向上のメニュー・課題について
 - 生産性向上の方策を検討、実施するに当たっては、企業等の取組が企業の利益につながるような仕組みとすべき。
 - 施工効率を上げるための接続部の形状など外形的な標準化だけでなく、施工段階等における創意工夫を妨げない標準化（完成した構造物に求める品質（強度、耐久性）等の性能規定化）が重要。
 - コンクリート打設について、プロセスの自由度を高めるための仕様の緩和と品質保証の仕組みの構築が重要。これを進めるに当たっては、発注者、受注者における権限と責任をより明確にすることが、実効性の観点から重要。
 - 一人一人の施工効率の向上のほかに、工期短縮や品質向上も生産性向上の指標といえる。
 - 国内外において、大幅に工期短縮した事例がある。このような技術を、より展開できる仕組みが求められる。
 - すぐにやれることと時間のかかるものがあると思うが、大きな方向性を示して、検討を進めていくべき。

以上